

# 貧しい人を 助ける理由

Should Rich Nations Help the Poor?  
遠くの子とあなたのつながり

●マンチェスター大学グローバル開発研究所長

デイビッド・ヒューム [著]

●アジア経済研究所上席主任調査研究員

佐藤 寛 [監訳] 太田美帆・土橋喜人・田中博子・紺野奈央 [訳]

国際協力に関心がある人の  
「最初の1冊」に最適な入門書!

国際協力に関する様々な意見をわかりやすく紹介するとともに、  
グローバル化された現代において、貧困層がもたらす影響を説く。

## 目次

1. なぜ遠くの子とあなたのつながり  
心配しなければならないのか
2. 対外援助の限界
3. 何が出来るのか?
4. 気候変動と不平等
5. 約束破りから地球規模の協働へ

推薦者(Shinya)

### アンガス・ディートン

プリンストン大学、2015年ノーベル経済学賞受賞、「大脱出——健康、お金、格差の起源」著者

デイビッド・ヒュームは、私たちに「なぜ、そしてどのように世界の貧しい人々を助けるべきなのか」を考えるための貴重なヒント集を与えてくれた。特に、気候変動や不平等の重要性を的確に指摘している。こうした問題の解決は我々すべての課題であって、金持ちも貧しい人々も区別なく負の影響を被るのだ。

### トマス・ポッケ

イエール大学、政治哲学者、「なぜ遠くの子とあなたのつながりがあるのか——世界的貧困と人権」著者

デイビッド・ヒュームは本書で、彼の豊富な実践的経験と政治への深い理解、そして学術論文をベースとし、国際開発の複雑性を明らかにし、道徳的に正しい将来への道筋を見せてくれている。貧困撲滅に向けた現代の戦いを、簡潔でわかりやすく示す入門書である。

### ロバート・チェンバース

サセックス大学国際開発研究所、「第三世界の農村開発——貧困の解決—私たちにできること」著者

本書で著者は、幅広い視野と深い考察に基づき、国際開発をめぐる諸問題の中で、私たちがどこに迷い込んでいるか、そしてどこに向かって進むべきかを、タイムリーにしかも決然として示してくれる。



■本体1,700円+税

■四六判

ISBN 978-4-535-55889-2

 日本評論社

<https://www.nippony.co.jp/>